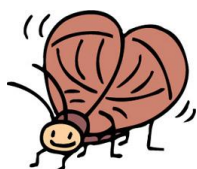


祝 創立75周年
令和7年度9月号



咲かせよう大正の花 つなげよう大正の未来

台東区立大正幼稚園
HP: <https://www.taito.ed.jp/1380011>



言葉を豊かに

園長 北村 恵

今年の夏も、熱中症警戒アラートが出るような暑い日々が続きました。9月になっても、観測史上最多の猛暑日を更新し続けています。このまま毎年のように暑さが酷くなったら、子供たちが大人になった時にはどんな夏になってしまうのかと不安になります。テレビやネットニュース、新聞等で、なぜこんなに暑い夏になっているのかという話題は繰り返し流れているので、ぜひご家庭でも子供たちに分かりやすく伝えていただければと思います。今、私たちにできることを子供たちと一緒に実行していくことで、何か解決の糸口が見つかるかもしれません。

夏季休業中、大正幼稚園にとっては初めての、預かり保育が行われていました。ある日、鈴虫の鳴き声に気づいた子供たちが「誰が鳴いているの？」と、じっと飼育ケースを覗き込んでいました。例年は、しんとした園内で鳴いていた鈴虫ですが、今年は子供たちに見つめられ、なんだかいつもより張り切って鳴いているように聞こえました。猛暑のためか、例年よりも成長が遅く、まだ成虫になっていない個体もいるので、2学期に入ってからもしばらくはかわいい鳴き声を聞くことができそうです。お時間のある方は是非、絵本コーナーを覗いてください。

8月終わりの3日間の夏季保育に来た子供たちは、1学期より背も伸び、なんだか一回り遅くなったように感じました。特に3歳児は言葉が増えていて、びっくりするほどおしゃべりになっていました。今まで使っていなかったような単語も聞こえてきてとても嬉しいです。きっと、夏休みにご家庭でたくさんおしゃべりしたり、わくわくするような体験をたくさんしたりできたのだらうと思います。

年長児は、運動会でグループの友達と考えた表現を披露します。作っていく過程では、自分の考えた動きを友達に分かるように具体的に伝えたり、友達の考えを聞いたりしていきます。そのためにはたくさんの言葉が必要になります。絵本の読み聞かせや食事時の会話などを通して、日頃から意識して子供たちに言葉のシャワーをかけてあげていると、「どんな意味？」と聞かれることもあるでしょう。そんなときには、少し面倒でも分かりやすく丁寧に教えてあげてください。また、お手伝いの時に「テーブルの端から端まで拭いてね」とか「筆筒の上から○番目の真ん中の引き出しにしまってね」ということで、「端」や「真ん中」「○番目」がどういう位置を示すのかを知っていきます。このことは小学校の学習にもつながっていきますので、ぜひ、意識して使ってみてください。

たくさんの行事のある2学期は、幼稚園でも言葉をたくさん増やすチャンスなので、わくわくやドキドキがたくさん経験できる日々にしていききたいと思います。